令和９年度 一般会計当初予算 所要額調査結果の公表

令和8年9月30日　　福知山市財政課

福知山市では、予算編成のプロセスを公表し透明性を高める「予算編成過程の見える化」に取り組んでいます。
令和9年度当初予算について、本要求に先立って実施した所要額調査の状況を公表します。

令和9年度の一般会計当初予算の本要求に先立って所要見込額を把握することで、予算編成方針策定の参考とし、また円滑な予算編成に繋げることを目的として実施しています。
今後、国府の動向を捕捉しながら、また社会経済情勢の変化を見極めながら、所管課からの本要求、財政課の精査、理事者による査定などを進めます。

なお、令和7年度予算までは各所管から概算額での要求を行い、その集計総額を「概算要求総額」として公表していましたが、令和8年度予算からは事務改善の一環として、所要額調査により歳出予算額又は充当一般財源等に一定の増減が見込まれる事業に限って増減額を捕捉し、前年度当初予算額に加算することで、所要見込総額を算出する形に改めています。

1　令和9年度 一般会計 歳出予算所要見込総額

一般会計歳出所要見込総額　５５５億７７６１万円

注1：地方財政計画や国府の制度改正等が未確定の状況下にあり、予算編成方針も未策定の段階における見込であることから、予算編成方針策定後の本要求や予算編成過程において予算額の増減があります。

注2：下の表では、令和7年度以前は概算要求総額を、令和8年度以降は所要額調査による結果から算出した総額を記載しています。

参考（過去の当初予算との比較、千円）

	概算要求総額/所要見込総額 ①	本要求総額	当初予算 ②	①－②	②／①
令和5年度	概算要求総額 48,634,084	49,618,428	47,100,000	1,534,084	96.8%
令和6年度	概算要求総額 47,754,041	48,526,755	46,170,000	1,584,041	96.7%
令和7年度	概算要求総額 46,725,744	51,195,161	47,190,000	△ 464,256	101.0%
令和8年度	所要見込総額 51,724,522	51,079,667	48,480,000	3,244,522	93.7%
令和9年度	所要見込総額 55,577,605				

2　今後の予定

令和9年度予算編成方針を策定し、その方針に基づき、また決算審査や事務事業評価などの結果を踏まえ、歳入歳出予算の本要求、審査、査定作業に着手します。
その結果、現時点で見込んでいない予算を予算編成過程で追加する場合もあります。
予算案は令和9年2月に確定し、令和9年3月定例会に提案します。

お問い合わせ先：予算係　大槻
TEL 0773－24－7035（直通）